

静岡県東部地域企業経営動向調査

(2023年4-6月期実績、2023年7-9月期見通し)

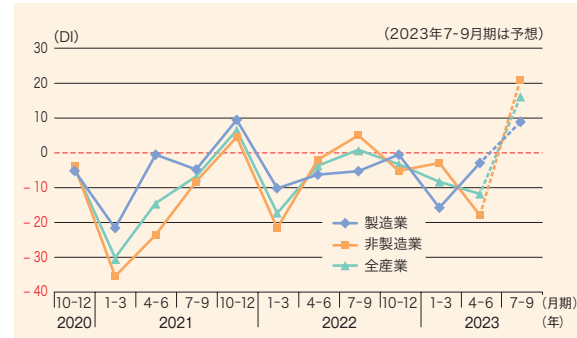
① 業況概要(自社)

DIは製造業で大幅な上昇、非製造業で大幅な低下に転じる

静岡県東部地域における2023年4-6月期の業況判断DI(全産業:前期比)は-11.4(前期-7.9)と3期連続で低下した。製造業は、食料品、一般機械器具、パルプ・紙・紙加工品などで売上や利益環境が改善したことから、全体でも-2.4(前期-15.4)と大幅な上昇に転じた。一方、非製造業は、旅館・その他宿泊所や建設業などの売上環境悪化を背景に、全体で-17.6(前期-2.4)と大幅な低下に転じ、製造業とは対照的な動きとなっている。

2023年7-9月期の予想DI(今期比)は全産業で16.8、うち製造業は9.5、非製造業は21.8といずれも大幅な上昇でプラス水準の回復を見込んでおり、先行きへの期待感が

強くみられる。



業種別天気図



(2023年1-3月期、4-6月期は前期比。7-9月期は今期比予想)

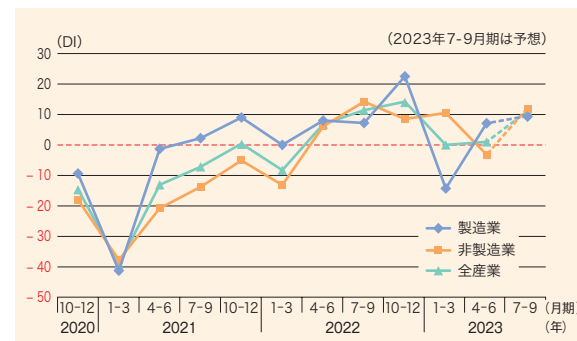
	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2023年1-3月期	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☀️	☁️
2023年4-6月期	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
2023年7-9月期	☁️	☀️	☁️	☁️	☀️	☀️	☀️	☀️

② 売上動向

製造業はプラス水準を回復も、非製造業は低下に転じる

2023年4-6月期の売上動向DI(全産業:前期比)は1.0(前期0.0)とわずかに改善した。製造業では食料品やパルプ・紙・紙加工品など多くの業種でDIが10ポイント以上上昇し、全体では7.1(前期-14.3)と大幅な改善でプラス水準を回復した。一方、非製造業ではその他卸・小売・サービスは前期比横ばいで推移したが、旅館・その他宿泊所や建設でDIが大幅に低下したため、全体では-3.2(前期10.5)と低下に転じている。

2023年7-9月期の予想DI(今期比)は、全産業で11.1と上昇を見込んでいる。特に、非製造業では12.1と今期比で反転上昇への期待が目立つ。

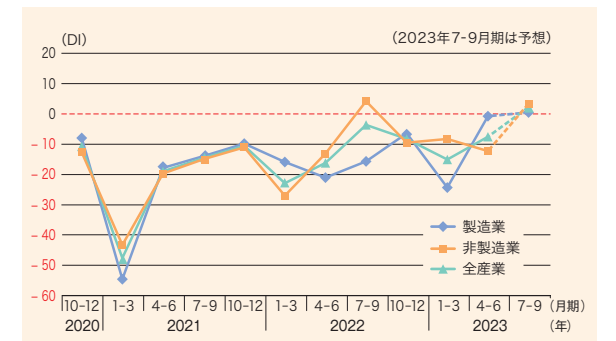


③ 利益動向

製造業で大幅な上昇に転じるが、非製造業ではやや低下

2023年4-6月期の利益動向DI(全産業:前期比)は-9.0(前期-16.3)と3期ぶりに上昇に転じたが、引き続きマイナス水準にある。製造業ではパルプ・紙・紙加工品、食料品、一般機械器具でDIが前期比30ポイント以上改善し、全体でも-2.4(前期-25.3)と大幅な上昇に転じた。一方、非製造業ではその他卸・小売・サービスではわずかに上昇したが、旅館・その他宿泊所や建設で低下した影響から、全体では-13.6(前期-9.7)とやや低下した。

2023年7-9月期の予想DI(今期比)は全産業で0.5と上昇を見込んでいる。うち、今期DIが低下した非製造業では1.6とプラス水準の回復が期待されている。



④ 経営上の問題点

「原材料・資材・仕入商品の値上り」の割合が大幅に低下

最も指摘が多いのは引き続き「原材料・資材・仕入商品の値上り」であるが、割合は前期の61.4%から45.2%と大幅に低下し、6期ぶりに50%を下回った。また、「その他経費の増加」

も前期比6ポイントの低下に転じている。一方、「人材の育成」が同8ポイントの上昇となり、「求人難」や「受注・売上の停滞・減少」の割合を上回った。

(複数回答)

	2022年10-12月期		2023年1-3月期		2023年4-6月期		前期比 割合変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 原材料・資材・仕入商品の値上り	130	59.6%	132	61.4%	94	45.2%	↓
2. 人材の育成	60	27.5%	66	30.7%	80	38.5%	↑
3. 求人難	77	35.3%	69	32.1%	64	30.8%	↓
4. 受注・売上の停滞・減少	70	32.1%	70	32.6%	62	29.8%	↓
5. 従業員の高齢化	56	25.7%	64	29.8%	58	27.9%	↓
6. 人件費の増加	47	21.6%	52	24.2%	56	26.9%	↑
7. その他経費の増加	62	28.4%	61	28.4%	46	22.1%	↓
8. 過当競争・製品安	24	11.0%	23	10.7%	29	13.9%	↑

(回答企業218社)

(回答企業215社)

(回答企業208社)

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業782社 回答企業数210社(回答率26.9%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき、実績と見通しを記入するアンケート調査
※対象企業を前回比で拡大しています
- 調査対象期間 実績:2023年4-6月期 見通し:2023年7-9月期
- 調査時点 2023年5月中旬-6月中旬

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標